

「集中治療領域の院内血流感染の疫学と予後規定因子に関する調査  
ESICM 研究班による多国籍コホート研究」  
へご協力をお願い

－2020年2月1日～2020年9月30日の期間に集中治療室に入室された患者様へ－

■ **研究の意義と目的**

この研究は、集中治療室における血流感染症に関する疫学情報および、血流感染症の診療実態を明らかにすることを目的とした国際的観察研究です。

■ **研究対象**

2020年2月1日から2020年9月30日までの期間に大阪市立総合医療センターの集中治療室に入室された18歳以上の方を対象にしています。

■ **研究実施期間**

臨床研究倫理委員会審査承認後から2020年9月30日の間の任意の3ヶ月間、または10名の患者さまが登録されるまで。

■ **研究方法**

血流感染症を発症された患者さまについて、研究者が下に示す診療情報を随時登録します。データ入力は安全性が担保されたweb上のデータ症例登録フォームを使用して行います。

■ **取り扱う診療情報（データ）**

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報には削除し匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、身長、体重、既往歴、入院日および入院に至った経過
- ・ 血流感染症の原因菌種およびその治療経過に関する情報
- ・ 重症度に関連する検査データ（血圧・脈拍数、採血データなど）
- ・ 治療に使用した薬剤、その他補助療法（人工呼吸器の使用など）

■ **情報の保護**

診療録の個人情報は参加病院の医師のみが取り扱い、当施設外の研究者は匿名化されたデータのみを扱います。調査結果は個人を特定できない形で関連の学会および論文にて発表する予定です。

■ **研究組織**

研究機関名：ヨーロッパ集中治療医学会 感染症部門

研究責任者：Alexis Tabah, Jean-François Timsit

研究参加施設・施設協力者：大阪市立総合医療センター 救命救急センター長 林下浩士

■ **問い合わせ窓口**

この研究にご質問等がありましたら下記までお問い合わせ下さい。御自身や御家族の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

|                                     |         |
|-------------------------------------|---------|
| 大阪市立総合医療センター 救命救急センター               |         |
| 職名：センター長                            | 氏名：林下浩士 |
| 職名：医長                               | 氏名：重光胤明 |
| 電話：06-6929-1221(代) FAX：06-6929-0888 |         |